

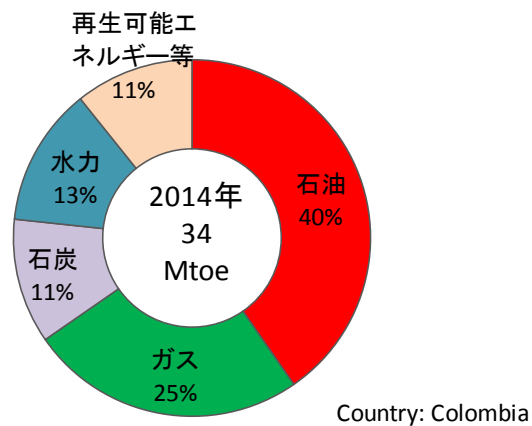
## 3-12 コロンビア

### 1. サマリー

#### 1. エネルギー事情

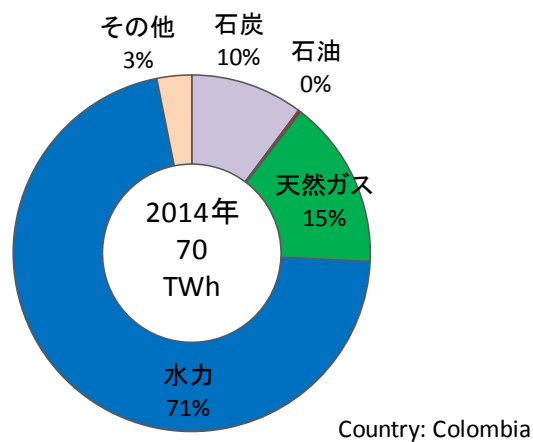
- (1) 一次エネルギー供給量 (2014年) : 34 百万 toe (日本の8%)
- (2) 一人当たりの一次エネルギー供給量 (2014年) : 0.71toe/人 (日本の20%)
- (3) エネルギー自給率 (2014年) : 374%
- (4) エネルギー起源 CO<sub>2</sub> 排出量 (2014年) : 72.5 百万 CO<sub>2</sub> 換算 ton (日本の6.1%)
- (5) 一人当たりエネルギー起源 CO<sub>2</sub> 排出量 (2014年) : 1.52CO<sub>2</sub> 換算 ton/人 (日本の16.2%)
- (6) エネルギー源別可採年数 (2015年末) : 原油 6.3年、天然ガス 12.2年、石炭 : 79年

一次エネルギー供給構成 (2014年)



(出所) World Energy Balances 2016, IEA

発電電力量構成 (2014年)



(出所) World Energy Balances 2016, IEA

## 2. エネルギー政策のポイント

### (1) エネルギー政策担当機関

- エネルギー関連行政機関は、鉱山エネルギー省（Ministerio de Minas y Energía : MINMINAS）である。同省はエネルギー以外に鉱業も管轄している。2016年5月から鉱山エネルギー大臣は Germán Arce Zapata 氏となった。なお、エネルギー担当副大臣は Ruty Paola Ortiz Jara 氏、鉱物資源担当副大臣は Carlos Andrés Cante Puentes 氏である。
- MINMINAS はエネルギー及び鉱業の政策策定に加えて、同部門の監督・規制も行っている。原子力と放射性物質の取り扱い及び監督・規制も同省の管轄である。
- コロンビアの炭化水素資源の管理、石油開発権益の契約、ロイヤルティの徴収は国家炭化水素庁（ANH）が行っている。また、鉱業促進活動は国家鉱業機関（ANM）が行っている。ガスと電力の監督は同省のエネルギー・ガス規制委員会（CREG）が行っている。

### (2) 基本政策

- コロンビアの国家目標「Towards a Communitarian State」達成に向けた MINMINAS の基本政策は、環境的に持続可能な鉱山・エネルギーの開発を行い、有能な人的資源および先進的な技術を活用して、国内にエネルギーを効率的に供給するとともに、国際マーケットに余剰分を輸出することにある。具体的には、炭化水素資源の開発、石炭を含む鉱物資源の開発、電力の供給増加、ガスの利用促進にある。

### (3) 最近の動向

- 2016年6月、コロンビア政府と左翼ゲリラ「コロンビア革命軍」（FARC）は和平実現のための停戦合意に達した。10月の国民投票では賛成を得られなかったが、11月に修正合意案が議会で承認された。和平を推進した Santos 大統領はノーベル平和賞を受賞した。
- 2016年11月、Ecopetrol は2017年の投資額を14%増加させ、35億ドルとする計画を発表した。投資額を再び増加させるのは、ラテンアメリカの大規模国営石油会社では初めて。生産目標は現状維持の71.5万 boe/d で、約82%は原油、残りは天然ガス。

## 3. 日本とのエネルギー分野における関係

- 日本はコロンビアから原油および石炭を輸入しているが、量は少ない。2015年の石炭輸入量は約27万 ton、原油輸入量は約143万 klであった。
- 2015年2月、東芝はコロンビアの電力会社 Isagen と50MW級の地熱発電所の開発における協業に向けて検討を開始する覚書を締結したと発表した。九州電力グループの西日本技術開発、米 Schlumberger を加えた4社間での締結。
- 2015年9月、日・コロンビア投資協定が発効。同協定の主な目的は、二国間の投資に対して国際的基準に則した法的な透明性を与えること。

## 2. 主要エネルギー指標

COUNTRY: Colombia

(2014年)

(1) 一次エネルギー供給量		34 Mtoe
(2) 一人当たりの一次エネルギー供給		0.71 toe/人
(3) GDP当たりの一次エネルギー供給		0.10 toe/千ドル
(4) エネルギー自給率		374 %
(5) エネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量		72.5 百万CO <sub>2</sub> 換算ton
(6) 一人当たりエネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量		1.52 CO <sub>2</sub> 換算ton/人
(7) エネルギー源別構成率	石炭	11 %
	石油	40 %
	天然ガス	40 %
	原子力	0 %
	水力	13 %
	再生可能エネルギー等	11 %
(8) エネルギーの輸入依存度		-274 %
(9) 石油の輸入依存度		-277 %
(10) 輸入原油の中東依存度		%
(11) 原油の輸入先	第1位	(原油輸入なし)
	第2位	
	第3位	

(出所) (1)～(4)および(7)～(9) : World Energy Balances 2016, IEA

(5)～(6) : CO<sub>2</sub> Emissions from Fuel Combustion 2016, IEA